

品質・安全に対する運営基本方針

安全輸送株式会社の全従業員は
物流サービス提供にあたり、下記の方針を励行します。

1. 安全最優先の考えにもとづき、
関連法規及び各種規則の遵守を周知徹底する。
2. ISO品質マネジメントシステムの有効性を継続的に改善し、
物流品質の精度向上による顧客満足の向上を図る。
3. 業務プロセスを可視化し継続的な業務改善の基盤を固め、
プロセス全体の運営管理を行う。
4. 業務プロセスの改革により運営コストの削減を図り、
適正利益の確保に努める。

制定日:2013年4月1日

最終改定日:2013年6月1日

安全輸送 株式会社

代表取締役社長 久保田 司

品質方針

安全輸送株式会社は、
顧客とのコミュニケーションを通じて
物流サービスに関連する顧客要求事項を明確化し、
品質マネジメントシステムのプロセス全体の適切な運営管理により
その有効性を継続的に改善し、顧客満足度の向上を目指します。

1. 全員が品質マネジメントシステムの8原則を理解し、実際の業務に役立つものとして活用する。
2. プロセスフローを常に見直し、品質マネジメントシステムのプロセス全体の運営管理を行う。
3. マネジメントレビューを通じてPDCAサイクルを回し、継続的改善を行う。
4. 不適合情報の収集に基づきデータの分析、検証を行い、品質改善に役立てる。
5. 是正処置、予防処置を横展開し、苦情トラブルの再発防止、未然防止を周知徹底する。
6. 品質に影響する活動を行う要員に必要な力量を明確化し、教育訓練を通じて人材を育成する。

- 当社の目的(品質・安全に対する基本運営方針)に相応した品質方針とする。
- どのようにして要求事項へ適合させるか、また、どのようにして品質マネジメントシステムの有効性の継続的な改善を図るかを品質方針に含める。
- 品質方針には、品質目標の設定及びレビューのための枠組みを与える。
- 品質方針を組織全体に伝達、理解させるために社内に掲示を行い、従業員への理解を深める。
- 適切性の持続のため、品質方針をマネジメントレビューで見直す。

制定日:2008年12月1日

最終改定日:2013年6月1日

安全輸送 株式会社

代表取締役社長 久保田 司